

平成15年度第1回疫学研究に関する審査検討会  
議事要旨

日時 平成15年12月15日(月)

場所 環境省第2会議室

参加者 検討員：有田、小幡、開原、河原、崎田

事務局：環境保健部長、環境リスク評価室長、武井補佐、野上専門官、松岡主査

議事内容

- 1) 各研究に関する審査
- 2) ダイオキシン血中濃度データ提供について
- 3) その他

議事概要

- 1) 各研究に関する審査

ダイオキシン類の人への蓄積量調査

- ・血液サンプル量、全国調査と継続調査の位置づけの違い等について説明。
- ・昨年と同様の研究内容であり、倫理的に問題が認められず、適と判断された。

健康影響スクリーニング手法検討調査

- ・対象者公募の方法が結果に影響を及ぼす可能性、保存データの連結可能性や廃棄方針等について説明。
- ・昨年と同様の研究内容であり、倫理的に問題が認められず、適と判断された。

小児の行動パターン等に関するアンケート調査

- ・個人情報の管理、同意書の様式、本人への情報提供等について説明。
- ・個人情報を破棄する年限がないので、その年限を明記すべきとの指摘。
- ・指摘事項を踏まえる必要があるが、その他問題が認められず、適と判断された。

- 2) ダイオキシン血中濃度データ提供について

- ・データ使用目的(学術目的か行政目的か)、環境省からのデータ公表形式、提供データの選定方針、データ提供後の関わり等について説明。
- ・目的通りに使用されるか、カネミ油症関係省庁連絡会議を通じて、追跡すべきとの指摘。
- ・個人を特定される可能性がないので、厚生労働省へのデータ提供は可能と判断された。

- 3) その他

特になし